

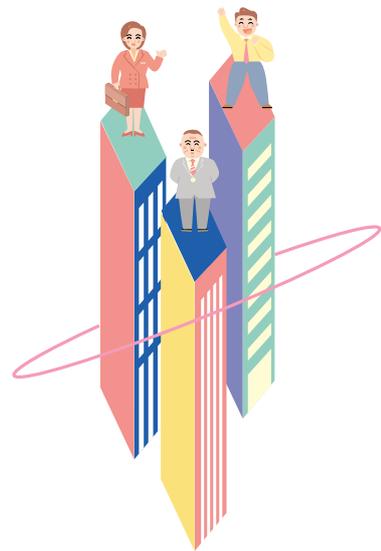
# 3

## 新世紀の 都市づくりに向けて

### 1. めざす将来都市像

新世紀の幕開けを迎えた今、経済情勢の変化や地方分権、国際化、情報化の進展など千歳市を取り巻く社会経済環境は大きく変貌するとともに、市民の生活意識の変化や少子・高齢化などに伴う新たな課題が拡大しつつあります。

21世紀の第一歩を歩み出す本計画においては、これまでのまちづくりの足跡と新たな時代潮流をふまえ、千歳市が持つ特性や資源、都市基盤などを有効に生かしながら、何よりも市民生活を大切にしつつ地球的視野に立った役割を担っていくことを主題とし、本計画がめざす将来都市像を『ひと・まち きらり 地球の笑顔が見えるまち 千歳』と定めます。



将来都市像

ひと・まち きらり  
地球の笑顔が見えるまち 千歳



### ひと きらり

年齢や性別に関わらず、すべての市民が健康で、千歳市に暮らす幸福感を実感し、明日への希望と向上心を持ちながら生き生きと輝いています。そして、市民同士がお互いの個性を尊重しながら協力しあい、主体的な活動が繰り広げられています。

### まち きらり

豊かな自然環境と調和したうるおいのある都市空間と住環境が整備され、そこを舞台に、活力と創意に満ちた産業・研究開発活動とふれあい豊かな交流活動、そして、満足度の高い市民生活が営まれ、国内外に情報発信しながら「千歳」が光り輝いています。

### 地球の笑顔が見えるまち 千歳

「地球の笑顔」とは、地球環境に対するやさしさ（環境共生）と地球規模の交流活動、そして、健康で生きがいにあふれ幸福感に満ちた市民の笑顔です。支笏湖に代表されるすばらしい自然環境と交流資源を生かしながら、国内外のさまざまな人たちが集い、笑顔が行き交う市民主導のまちづくりが進められています。